第1回 地域医療支援病院運営委員会および地域協議会 議事録

開催日時:2025年4月17日(木)14時30分

場所 :JCHO大阪病院 6階会議室5

出席者 :【委員】

委員	JCHO 大阪病院	院長	西田 俊朗
委員長	JCHO 大阪病院	院長特任補佐	市川 肇
副委員長	JCHO 大阪病院	副院長	島田 幸造
委員	JCHO 大阪病院	副院長	金子 晃
委員	JCHO 大阪病院	副院長	鴨井 博
委員	JCHO 大阪病院	事務部長	細井 昌宏
委員	JCHO 大阪病院	看護部長	田崎 弘美
委員	福島区医師会	会長	中島 滋郎
委員	福島区医師会	理事	塚本 雅子
委員	福島区歯科医師会	副会長	石田 裕將(代理)
委員	福島区薬剤師会	副会長	横井 仁一(代理)
委員	福島消防署	署長	和田 喜秀
委員	(病院利用者)		秋元 智子
委員	(病院利用者)		田中 裕子

【関係者】

大阪病院	救急科診療部長	小笠原 延行
大阪病院	副看護部長	岩田 富美
大阪病院	医療福祉相談室・地域医療連携室室長	三村 麻紀子
大阪病院	総務企画課長	高佐 東洋公
大阪病院	医事課長	栗本 真吾
大阪病院	地域医療連携室係長	小谷 直子

【議題】

1. 地域医療支援病院 指定要件に関する定期報告
 - 1) 救急医療の提供に関すること
 - 2) 紹介患者に対する医療提供に関すること
 - 3) 共同利用の実施に関すること
2. その他 地域医療支援に関すること
 - 1) 退院支援

3. その他
4. 当院に対するご質問、ご要望等

市川委員長より新年度委員のご紹介と挨拶

1.地域医療支援病院 指定要件に関する定期報告

1)救急医療の提供に関すること

・年末年始のインフルエンザも落ち着き、救急搬送も落ち着いています。今後も積極的に受入れをおこなっていきます。

・救命士 3 名で病院搬送車を使用し、お迎え搬送、当院からの転院搬送も行っています。直近 3 か月間の実績は 74 件です。

2)紹介患者に対する医療提供に関すること

・地域連携室にて、受診報告、入退院報告、返書管理おこなっています。

・WEB 予約は月 10 件ほど。やはり多いのは FAX です。希望日や指名医師など確認が必要になる場合、電話連絡となり手が取られてしまうので、予約の空き状況などタイムリーに確認できる WEB 予約を今後も推奨していきたいです。

3)共同利用の実施に関すること

・MRI など当日依頼も可能となり、昨年度より依頼件数は増加。今後さらに受入れ枠を増加できるよう、調整中です。

2. その他 地域医療支援に関すること

(退院支援)

退院調整の転帰について、緩和ケア病棟への転院が減少。転院ではなく一度自宅に戻ってから緩和ケアへ入られる方が多くなっています。

3. 当院に対するご質問、ご要望等

・(和田署長)昨年度の大阪市の救急搬送依頼件数報告します。大阪市全体では 26 万 8000 件でした。福島区については救急車 2 台で約 7000 件。火災発生が減ってます。

・(中島会長)6 月の地域連絡会ですが、同日同時刻で福島区医師会の総会があり、参加が困難。医師会の予定は動かせられないので何とか変更できないか。

・(島田副院長)会場等確認します。

・(秋元様)1 階の受付付近でボランティア活動を行っています。特に目につくのが、会計窓口に並んでいる方が多く、ひどいときはエスカレーター付近まで列が伸びていることがある。なんとかありませんか。あと、紹介予約で来院された患者さんの待ち場所がない。(椅子もすくなく、病院の了承を得て、ボランティアで臨時に椅子を設置している。)日々悩みながら対応にあたっています。

・(田中様)週 2 回ほど入院センターのボランティアをしています。とにかく入院セ

ンターが狭く、受付の待機場所がない。荷物も多いし、提出いただく書類もあり、受付をスムーズに行えるよう事前に確認させてもらえるようにしているが、とにかく場所がないので困っている。

・(細井事務部長)今年度中に入院センターの場所を広くする計画があります。稼働できるのは秋以降の予定です。

・(中島会長)先月医師会で大阪病院ネットの説明会に来ていただいてありがとうございました。万博が始まって外国人がとても多くなっています。今後大阪病院にも外国人患者増えるのではないですか。

・(西田院長)外国人対応はできるように準備はしていますが、専従の事務員等の配置はしていないので今後検討予定です。

次回開催予定 2025年7月17日(木)14:30～ 第5会議室にて

以上